



CIESF NEWS LETTER

2011 July 第5号

公益財団法人CIESFは、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

【教育に関する格言⑤】

学校で教えることも必要だけれども、教えるのは過去のことなんだ。ほんとに必要なのは、未来なんだ。
-本田宗一郎(本田技研創業者)

昨年11月に創刊してから、5号目となりました。CIESFフューチャーの二丁スレターです。2011年度の第2号です。今年も奇数月に発行してまいります。

ロータリークラブ様のご支援ありがとうございました！

CIESFが行っている教員養成校支援のプロジェクトに賛同した東京の11のロータリークラブが、日本人教育アドバイザーの派遣と、カンボジアの教員養成校への実験道具や教材をご寄贈くださいました。6月11日(土)に、プノンペン小学校教員養成校のホールでその贈呈式が行われ、東京の11のロータリークラブを代表して3名が出席してくださいました。また、プノンペンロータリークラブも会長をはじめ3名のメンバーが出席され、教育省からは、イムセツブイー教育省大臣をはじめ、教育省長官4名、教育省関係局長長など錚々たる方々に参加いただいたことができました。どうもありがとうございました。贈呈の様子は、ウチサイトに掲載していますので、こちらをご覧ください。

教員養成校の学生も大喜び

贈呈式に先駆けて、CIESFのスタッフとブレインの小学校、中学校教員養成校、教材を届けました。そして、届けられた実験器具などの教材を手にとって喜ぶ学生たちの姿に直接触れることができました。



東京世田谷ロータリークラブの高橋会長と西村国際奉仕委員長、東京南ロータリークラブのメンバーで今年度の国際奉仕委員長を務める佐藤氏がお出席

日本語とビジネスを学べる学校がプノンペンに開校



9月末で応募を締め切り、審査の上10チームを厳選。10チームは4ヶ月にわたって実践経営学など経営について学び、2012年1月の最終審査で優秀チームが表彰されます

ビジネスフロンティアコンテスト、今年もいよいよ開幕

7月2日(土)、プノンペンにおいてビジネスフロンティアコンテストのオープニングセレモニーが開催されました。カンボジアの若者から起業家支援を募り優秀チームには起業家支援をするという事業も、今年で2回目となりました。第1回の昨年は、100通を超えるビジネスフロンティアの応募がありました。今年も、大学生をはじめとした多くの若者から応募があることが予想されます。

教育アドバイザー募集

現在7名の日本人の先生が教育アドバイザーとしてプノンペンとブレインの教員養成校で活躍されています。先生たちの活動は着実に実を結びはじめています。7名の先生たちに続く、教育アドバイザーを現在募集中です！教師経験者の方、お待ちしています！2012年度教育アドバイザー募集説明会を開催します！

カンボジアの現地報告と合わせまして開催いたします。現地の活動内容やカンボジア生活について直接話を聞ける機会となっています。興味のある方はぜひ！

●日時

8月19日(金) 午後3時~4時半

●お申込みお問い合わせ

事務局 担当増子(ま) 電話かメールで連絡ください。

CIESFのトウクトウがプノンペンを駆け抜ける！

CIESFをサポートしてくださっている森拓也さんご夫妻からご寄付いただいた、オーダーしたCIESFトウクトウが完成しました！森さん、素敵なおトウクトウをありがとうございました。大切に使用させていただきます。



前から



後ろから

CJBSの学生たち



現地NGOが設立したCJBSカンボジアヤンパビビジネススクールの開校式が、7月4日(丹)にプノンペンにて行われました。このビジネススクールを通してCIESFは、カンボジアにおいてビジネスの場で活躍する人材を育成していきます。

カンボジアウチに参加

7月2日(土)カンボジアを支援している団体が集まるチャリティイベント「カンボジアウチ」が日本アセア(センター)港区で開催されました。私たちが参加しました。

熱心に聞いてくださった方々、応援の言葉をかけてくださった方々、募金をしてくださいました。本当にありがとうございます。イベントのお知らせはウチサイトに。



届けられた分度器などの教材を手にして喜ぶブレイン中学校教員養成校の学生たちと教官

あらためて今回のご支援をしてくださった東京の11のロータリークラブ

東京南RC、東京渋谷RC、東京昭島RC、東京昭島中央RC、東京品川RC、東京目黒RC、東京世田谷南RC、東京自由が丘RC、東京成城南RC、東京武蔵国分寺RC、東京世田谷RC、そしてプノンペンRCの皆さまにこの場を借りて、お礼を申し上げます。

ご支援いただいた教材を使った授業の様子なども今後ウチサイトや二丁スレターでお知らせしていきます。お楽しみに。

カンボジア 豆知識



アプサラダスとは「天女の舞」を意味するカンボジアの伝統的な踊りです。指先を後ろへ振り返したり、片足のポーズに特色があります。ポルポト時代にアプサラダンサーたちは虐殺の対象とされ、絶滅の危機に瀕しました。かろうじて生き残った人たちがその復興のため各地にアプサラダスを教える学校を作って復興に努めました。(写真中央: 舞踊家山中ひとみさん@カンボジア・フェア)

法人サポーター・個人サポーター募集中

つぶやいています！
CIESFのTwitter
@CIESF_Japan
twitter マフォローしてください！

CIESFでは、法人と個人のサポーターを随時募集中です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

検索

カンボジアオフィススタッフが発信する「現地レポート」、教育アドバイザーの先生たちの日々の活動を綴った「教育アドバイザーの活動日誌」は、CIESFのウェブサイトで絶賛公開中です！
さて、これは何をしていますか？
答えは、6月9日の「現地レポート」にて。
ぜひ読んでみてください！
http://www.ciesf.org

発行: 公益財団法人CIESF 日本事務局
〒107-0062
東京都港区南青山3-17-1 フロムファイブ302
Tel:03-6439-5990 Mail:info@ciesf.org

編集後記 こんにちは。暑い日が続きます。今年の夏は企業に15%の節電が義務付けられていますが、その前から地道に節電していた企業が辛くなっていますね。もう少しはつきりした基準がほしいものです。さて私個人も節電を心がけ真っ暗な部屋で団扇をパタパタ。しかし、ここ数日ダクトが壊れたのか換気扇から他人の料理臭がしてくい！ 回しっぱなしにしない部屋中がチャーハン大好き中華飯店状態になってしまうのです。仕方なく24時間換気扇を回している行為は、完全なる節電への逆行です...これでは非国民。なんとかなくては！ 皆さま節電しつつも熱中症には気をつけてください。(Y.M)